



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和4年11月21日

盛岡市教育委員会事務局
歴史文化課

市政記者クラブ加盟社 各位

企画展「宝裕館コレクション寄贈 40 周年記念展 裕かなる宝」を 開催します

この度、もりおか歴史文化館では令和4年 12 月3日(土)から第 37 回企画展「宝裕館コレクション寄贈 40 周年記念展 裕かなる宝」を開催いたします。

本展は宝裕館コレクション寄贈 40 周年を記念し、その名品をご紹介します。コレクションを収集した金沢家三代の思いとともに、盛岡・岩手・東北地方の美術の歴史の一端を感じられることと思います。

この機会に是非ご覧ください。

記

【日 時】令和4年 12 月3日(土)～令和5年 2 月20 日(月)

9 時～18 時(※入場受付は 17 時半まで)

【場 所】もりおか歴史文化館 2 階企画展示室(盛岡市内丸 1-50)

【入場料】一般 300 円、高校生 200 円、小・中学生 100 円

【主 催】もりおか歴史文化館

【関連企画】別添のチラシをご参照ください

【展示資料の一部】



蓬萊図屏風〈狩野林泉〉右隻



打刀 銘兼吉

【問い合わせ】

もりおか歴史文化館活性化グループ

担当：福島 茜

電話：019-681-2100

2022.12.3 (土) から

2023.2.20 (月) まで

もりおか歴史文化館 / 2階企画展示室

宝裕館コレクション 寄贈40周年記念展

観覧料 / 一般3000円、高校生2000円、
小・中学生1000円、団体20人以上は各2割引
開館時間 / 9時 - 18時 *入場受付は17時30分まで

もりおか歴史文化館
Morikawa History and Culture Museum 館址(ビル)

裕か

ゆた

OUR
PRECIOUS
COLLECTION



なる宝

美人図 (田口森蔭)

*盛岡市内在住で65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市在住・就学の方は無料 *障がいをお持ちの方やその介護をされる方(障がい者1人につき1人まで)は無料 *会期中の休館日は、12月20日(火)、31日(土)、1月1日(日)、17日(火)、2階展示室の閉室日は12月21日(水)、22日(木) *会期中に展示替えを実施予定 / 前期:12月3日(土)~1月16日(月)、後期:1月18日(水)~2月20日(月)

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
Tel.019-681-2100 <https://www.morireki.jp/>

宝裕館コレクション 寄贈40周年記念展

裕かなる宝



軍鶏 (川口月嶺)



山水図 (菊池黙堂)



蓬萊図屏風 (狩野林泉) 上/右隻 下/左隻

関連企画

① オンラインコンテンツの配信

公式Youtubeチャンネルにて担当学芸員による展示解説動画を公開します。また、SNSでは展示会や展示資料に関する様々な情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください。



Youtube



Twitter



facebook

② ミュージアム伝言板

- 期間 / 会期中常時
- 会場 / 企画展示室前
- 内容 / 展示の感想や、あなたの好きな作品の魅力を伝言板に託したり、他の誰かの「伝言」に返事をしたり...。展示を通じて知らない誰かと交流するための伝言板を、企画展示室前に設置します。ぜひ「伝言」を残して、誰かの「伝言」に返事をし、伝言板を確認しに何度でもご来場ください。
〔ご注意〕 個人情報、公序良俗に反する内容などを含む伝言は予告なく撤去します。

③ ギャラリートーク

- 日時 / 1月22日(日) 13:30~14:30
- 会場 / 企画展示室・常設展示室
- 参加費 / 展示室観覧料が必要
- 内容 / 企画展担当学芸員による展示作品解説。常設展で公開した宝裕館コレクションもご紹介いたします。
- 備考 / 事前申し込み不要。当日企画展示室にお越しください。

▶ ご来館の皆様へご協力のお願い / ○ 発熱や咳、体調不良の方はご来館をお控えください。○ マスクの着用をお願いいたします。○ ご来館の際は受付スタッフの指示にしたがってください。



主催 / もりおか歴史文化館 後援 / 盛岡商工会議所、中津川流域文化施設連盟「NACA」、岩手日報社、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、河北新報社、盛岡タイムズ社、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手ケーブルテレビジョン、ラヂオ・もりおか、情報紙ゆうゆう

もりおかの歴史文化館と原敬

記念館の2館に分割収蔵される「宝裕館コレクション」は、約100点の美術工芸品からなる作品群です。このコレクションは、盛岡藩で活躍した川口月嶺や田鎖鶴立齋・本堂蘭室兄弟らによる江戸絵画、東北地方出身の近代画家たちの作品の他、幕末の志士の書や、盛岡藩主や藩士所用の具足・刀剣など、盛岡にとって非常に重要な作品を多数含んでいます。これらの美術工芸品は、旧盛岡藩主南部家旧蔵の品々をはじめとした郷土の優れた作品を散逸させずに地元に残すため、寄贈者である金沢裕臣氏の祖父友次郎氏と父重雄氏によって、長い時間をかけて収集されたものです。

これらの作品群がより広く多くの方々の目を楽しませられるようにと、裕臣氏から盛岡市に寄贈されたのは、1982年(昭和57)8月のことでした。寄贈に際して作品群に付けられた名前は「宝裕館コレクション」。この名前は、もともとと盛岡市仙北町で乾物屋・醸造業を営んでいた金沢家の屋号「寶田屋」の「寶」と寄贈者である裕臣氏の名前の頭文字「裕」を合わせて名付けられたものです。「宝裕館」の「裕」という字は「ゆたか」とも読むことができます。江戸時代から昭和初期にまで至る長い期間の、しかも武器や刀剣から書画までという幅広い分野の美術工芸品を含むこのコレクションに、実にふさわしい名前です。

本展では、この宝裕館コレクション

2022.12.3(土)から2023.2.20(月)まで

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
Tel.019-681-2100
https://www.morireki.jp/

もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum 活性化グループ

